2019年4月1日改訂

Live on TV 利用規約（Ver.1.3）

第１条（適用範囲および変更）

１．本規約は、株式会社ワイヤーアクション（以下「当社」といいます）が運営するインターネット上のテレビ放送内容確認サービス「Live on TV（ライブオンティービー）」「Live on TV+(ライブオンティービープラス)」（以下「本サービス」といいます）の利用者すべてに適用されます。

２．利用者は、本サービスにログインすることで、本規約に合意したものと見做されます。

３．当社は、本サービスのウェブサイト上に変更された本規約を掲載することで、随時本規約を変更することができます。なお、変更後の内容は、当社がウェブサイト上に変更後の内容の掲載を開始した日から適用されるものとします。かかる方法以外には、本規約は、当社及び貴社が書面にて合意する場合を除き、変更されることはないものとします。

第２条（本サービスの内容）

本サービスは、当社が、独自の基準により採録記録したテレビ放送ログ情報を元に、①利用者が指定したキーワードに関係する情報を抽出することができるサービス、②利用者が登録したキーワードに関するアラートメールを受け取り（１日１回、１日２回または１時間に１回の３パターンより選択頂きます）、本サービス上で当該キーワードに関するレポートを閲覧できるサービスです。さらに「Live on TV+」ご利用者は、③お客様が保有する録画機と連携することで、お客様が指定したキーワードに関係する情報に関する映像を再生することができるサービスが含まれます。

第３条（利用者の限定）

１．本サービスの利用者は、当社より本サービス利用のアクセス ID およびパスワードの発行を受けた企業様（以下「企業様」といいます）に勤務される社員、ならびにこれに準じる方に限定します。

２．利用者は自己の責任において、企業様より自己に割り振られたアクセス ID およびパスワードを管理するものとします。

第４条（禁止事項および利用の一時停止）

利用者は、以下の各号に定めを反する行為をしてはならないものとします。利用者が本条の定めに反した場合、当社は企業様および利用者に何ら事前の通知または勧告をすることなく、本サービスの利用を一時停止することができます。

（１） アクセスＩＤまたはパスワードを不正に利用もしくは使用し、または第三者に利用もしくは使用させたことが判明した場合。

（２） 本サービスで取得したデータを以下の各号に記載する方法で利用したことが判明した場合。

①データの転載および再販

②クライアント向け提案での内部利用（但し、企画書として提出することはできます）の範囲を超えて本サービスを利用した場合。

（３） 本サービスの内、レポート配信で受領したメールを複製および転送した場合。

（４） 不正の目的をもって本サービスを利用した場合。

（５） 手段を問わず、本サービスの提供を妨害した場合。

（６） その他、本規約の何れかの条項に違反した場合。

（７） その他、本サービスの利用者として不適切と当社が判断した場合。

第５条（サービスの提供方法及び環境）

１．本サービスを利用するための設備環境は、企業様の費用と責任で用意されるものとします。なお、インターネットのブラウザの推奨環境は Internet Explorer 7.0 ～ 9.0、Firefox 12 系（Windows Update の重要な更新が全て適用済であること）です。

本サービスのうち、「Live on TV+」の利用にあたっては、当社が指定する録画機の用意が必要となります。また、企業様の費用と責任で映像使用に関する版権処理を行うものとします。

第６条（サービス内容の変更）

１．本サービスのサービス内容は予告なく変更される場合があります。サービス内容の変更により、企業様（利用者を含みます）に生じた損害については、当社は責任を負わないものとします。

２．本サービスのサービス内容に変更があった場合においても、特段の定めがない限り、本規約が適用されます。 なお、本規約が変更された場合、変更後にログインした時点をもって、利用者は新規約に合意したものと見做されます。

第７条（権利の帰属）

１．本サービスに関する著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含む）、商標権、特許権等の一切の知的財産権は、企業様が保有するものを除き、当社または当該権利の提供元に帰属します。企業様（利用者を含みます）は、本サービス提供のためのソフトウェア等の複製、改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他本サービスにかかる当社または権利の提供元の知的財産権を侵害する行為を一切行ってはならないものとします。

２．当社は、本サービス（本サービスによって結果的に利用者が得る情報を含みます）の正確性、完全性、有用性、最新性、特定目的への

適合性については、これらを保証いたしません。上記事項について、企業様（利用者を含みます）は、自らの責任と判断において、本サービスを利用するものとします。

第８条（利用形態の制限）

企業様（利用者を含みます）が、本規約または企業様と当社間で締結された契約に定める条件を超えて本サービスにより提供された情報を利用するにあたって、当社または第三者の著作権その他の権利を侵害した場合には、企業様は当該行為について一切の責任を負い、当社には一切の負担をかけないものとします。

第９条（個人情報の収集）

１．本サービスのキーワードに個人名を設定して個人情報を収集する行為、および、本サービスにより収集した個人情報を利用する行為等は、個人情報保護法に抵触するおそれがあります。

２．本サービスの収集結果に、利用者の意図するところなく第三者の個人情報が含まれていた場合には、利用者は個人情報保護法その他の法令等に違反する取り扱いをしないものとします。

３．企業様（利用者を含みます）が本条に違反する行為をした場合、当社は一切の責任を負いません。

第１０条（機密保持）

１．本サービスの検索条件の設定にあたって企業様（利用者を含みます）から当社に提供された情報は、第三者には開示・漏洩いたしません。ただし、企業様（利用者を含みます）が事前に了承した場合はこの限りではありません。

２．企業様（利用者を含みます）は、本サービスの利用にあたって知り得た当社の機密情報（本サービスのシステムログデータを含みますが、これに限りません）を、第三者に開示・漏洩してはならないものとします。

第１１条（提供時間および提供中止条件）

１．当社は、善良なる管理者の注意を以って本サービスを提供するものとし、その提供時間は２４時間、３６５日とします。ただし、以下の各号に記載する条件に基づき本サービスの提供を中止することがあります。

（1） 本サービス提供用の設備の保守修繕または工事上やむを得ない事由があるとき。

（2） 電気通信事業者の都合により、当社が当該電気通信事業者から提供を受ける電気通信回線設備の使用が不能なとき。

（3） 天災地変、戦争、テロ活動等の破壊活動その他の非常事態により本サービスの提供が困難なとき。

（4） 災害、停電その他当社がコントロールできない事由、その他当社の事情によらない事由により本サービスの提供が困難なとき。

２．当社は、本条に基づき本サービスの提供を中止するときは、企業様に対し事前にその旨、理由及び期間を通知するものとします。但し、緊急やむを得ないときは、この限りではありません。また、当社は、本条に定めるところによる本サービスの提供の中止により企業様（利用者を含みます）が損害を被った場合でも、一切の責任を負いません。

第１２条（免責事項）

１．当社は、本サービス提供の中断、停止またはサービス内容の廃止または変更等および、「Live on TV+」ご利用の場合の録画エラーなどお客様の保有する録画機を原因として生じた不具合によって、企業様（利用者を含みます）に損害が生じても、当社は一切の責任を負わないものとします。

２．当社は、当社において故意または重過失がある場合を除き、本サービスの利用において企業様（利用者を含みます）に損害が生じた場合には責任を負わないものとします。

３．企業様（利用者を含みます）による本サービスの利用によって第三者に損害を与えた場合、企業様（利用者を含みます）の責任と費用において解決して頂くこととし、当社は一切の責任を負わないものとします。

第１３条（準拠法）

本規約の成立、効力、履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

第１４条（裁判管轄）

当事者双方の協議によっても解決できない場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第１５条（協議事項）

本規約に関して疑義または紛争が生じた事項については、当事者双方が誠意をもって協議の上解決するものとします。

以　上